

鳥取市議会予算審査特別委員会文教経済分科会会議録

会議年月日	令和6年3月1日（金曜日）		
開 会	午前11時31分	閉 会	午後0時8分
場 所	市役所本庁舎7階 第2委員会室		
出席分科員 (7名)	分科会長 浅野 博文 副分科会長 金田 靖典 分科員 中山 明保 加嶋 辰史 吉野 恭介 石田憲太郎 岡田 信俊		
欠席分科員	米村 京子		
分科員外議員	なし		
事務局職員	事務局 長 保木本英明	議事係 主任 橋本 圭司	
出席説明員	【教育委員会】 教 育 長 尾室 高志 教育委員会事務局副教育長 岸本 吉弘 次長兼教育総務課長 山下 宣之 教育総務課課長補佐 小清水晃子 教育総務課学校施設係長 石原 裕也 教育総務課校区審議室主幹 松本 晃 次長兼学校教育課長 安本 雅紀 学校教育課参事 米澤 武昌 総合教育センター所長 中村 礼子 総合教育センター所長補佐 岡田 康子 学校保健給食課長 山根ちはる 学校保健給食課課長補佐 谷村 彰彦 学校保健給食課学校給食係長 田中 崇仁 文化財課長 佐々木敏彦 文化財課課長補佐 佐々木孝文 生涯学習・スポーツ課長 須崎ひとみ 生涯学習・スポーツ課課長補佐 平田 政志 生涯学習・スポーツ課施設係長 岸本 和也 生涯学習・スポーツ課主査兼生涯学習係長 川上 哲実 中央図書館長 長本 次郎 中央図書館副館長 大角 正道		
傍 聴 者	2人		
会議に付した事件	別紙のとおり		

予算審査特別委員会文教経済分科会に切換え 午前11時31分 開会

議案第1号令和6年度鳥取市一般会計予算のうち所管に属する部分（説明）

◆浅野博文分科会長 予算審査特別委員会文教経済分科会を開会します。

議案第1号令和6年度鳥取市一般会計予算のうち、所管に属する部分を議題とします。

執行部より説明をお願いします。山下次長。

○山下宣之次長兼教育総務課長 教育総務課、山下でございます。それでは議案第1号令和6年

度鳥取市一般会計予算につきまして、教育委員会の所管に属する部分についてお配りをしております資料の3、文教経済分科会予算説明資料当初予算で御説明をさせていただきます。なお、歳入予算につきましては、歳出予算を説明する中で必要に応じて説明をさせていただきます。また、先日行われました予算概要説明の際に、副教育長が説明した内容と重複する部分もごさいますが、御了承いただくようお願いをいたします。

◆浅野博文分科会長 安本次長。

○安本雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課、安本でございます。予算書は207ページ、資料は11ページのほう御覧ください。民生費、児童福祉費、児童福祉総務費、1番、放課後児童対策事業費でございます。事業別概要は217ページ上段でございます。予算額は6億2,736万9,000円、財源内訳としまして、国県支出金が4億1,764万5,000円、地方債が180万円、その他財源が6,000円、一般財源が2億791万8,000円でございます。事業内訳は放課後児童クラブの運営委託費、学校との連携や放課後児童クラブ支援員への指導助言を行う放課後児童クラブアドバイザーの人件費、施設修繕費や光熱水費でございます。なお、令和5年度におきます放課後児童クラブの数は76クラブでございますが、入級希望児童数が増加している状況を受けまして、令和6年度からは新たに2クラブ、これは湖山小学校、岩倉小学校でございますが、2クラブ増設をし、計78クラブを運営する予定でございます。

続きまして予算書は275ページ、資料は同じく11ページでございます。教育費、教育総務費、事務局費、4番事務局運営費でございます。予算額は626万4,000円でございます。財源内訳は国県支出金が1万5,000円、一般財源が624万9,000円でございます。事業内容は事務員の人件費、消耗品費、印刷製本費、郵送料などの事務費等に関わるものですが、このうち、先ほども御質問いただきましたが、全国市長会学校災害賠償補償保険費につきまして、令和6年度より一部加入内容の見直しを行います。本保険は学校管理下にあるものが死亡、後遺障害または入通院を伴う障害を被った場合に備えて加入するものですが、令和5年度現在におきまして本市は法律上の損害賠償責任を負う必要が生じた場合に備えて、賠償責任保険のみ加入をしているところでございます。これに対しまして、学校管理下の活動等において地域の方々にボランティアとして参画いただく機会が増えている状況を受けまして、万が一の有事の際にお見舞い金等を支払いできるように、これまでの賠償責任保険に加えて、令和6年度より、新たに死亡・後遺症の見舞金、それから入院・通院の保険というものも加えた補償保険へ加入する予定にしております。

続きまして予算書は277ページ、資料は12ページを御覧ください。教育費、教育総務費、教育振興費、5番、語学指導等外国青年招致事業費でございます。事業別概要は217ページ下段になります。予算額は6,809万6,000円でございます。財源内訳は、国県支出金が215万7,000円、その他財源が780万2,000円、一般財源が5,810万7,000円でございます。事業内容としましてはALT及びALTコーディネーターの人件費、ALTに係る旅費やその招致に関わる負担金など、そしてオンライン英会話を実施するための委託料でございます。外国語指導助手、つまりALTを本年度は10名でございましたが、1名増員しまして11名配置するとともに、海外の外国人講師とマンツーマンで行うオンライン英会話授業を全ての中学校2、3年生、義

務教育学校8年生、9年生で実施する予定にしております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 山下次長。

○山下宣之次長兼教育総務課長 教育総務課、山下でございます。資料の11ページに戻っていただいてもよろしいでしょうか。下から7行目ですね、事務局費の事務局運営費等であります。予算額は215万円です。こちらは全国都市教育長会等の旅費や消耗品等、事務局運営に要する経費のほか、来年度以降、老朽化をします学校プール施設の在り方について検討するということを計画しておりますので、そのための経費として外部委員の報酬、視察経費等を計上いたします。別紙の資料21ページを御覧ください。こちらで御説明をさせていただきます。

鳥取市立学校プール施設の在り方に関する検討委員会の概要ということで、公共施設の老朽化は全国共通の課題であります。同様に本市の学校プールにつきましても約70%が設置後、30年以上経過をしております。老朽化のほうも進んでおり、毎年、修繕で対応しているといったような状況でございます。今後、将来的に大規模改修等を進めていくとした場合には、多額な費用がかかることといったことが予想されます。こういったことから維持管理、改修等の経費を縮減しつつ、教育活動を維持していくためにも本市の教育環境における現状を踏まえながら、学校プールの在り方についてハード、ソフト両面から調査検討を行ってまいりたいと考えております。来年度、学識経験者、学校関係者、保護者代表、行政職員代表などからなる鳥取市立学校プール施設の在り方に関する検討委員会というのを設置して、将来に向けて最適な方向性について検討を始めていきたいと考えております。具体的には他の自治体では既に民間スポーツ施設のプールの利活用や拠点化による複数校の共用といったことでやっている事例がありますので、本市においても同様なことが可能であるかといったようなことを含めて検討を進めていきたいというふうに考えております。いずれにしても児童・生徒の教育環境に関わることなので、慎重かつ丁寧に検討を進めてまいりたいというふうに考えております。

12ページを御覧ください。上から6行目であります。国際理解教育推進事業費でございます。事業別概要は216ページの上段になります。これはグローバル人材育成事業の経費であります。予算額は1,014万3,000円、財源内訳のその他は渡航費用参加者の負担金として1人当たり9万円の20人分180万円を計上し、その他は一般財源でございます。9月議会で債務負担の承認をいただき、12月議会でも派遣者選考に係る補正予算の承認をいただいた際に、この委員会のほうでも御説明をさせていただきました事業でございます。オーストラリアのケアンズに中学2、3年生を派遣して、現地学校との交流やホームステイ、文化施設等の訪問などのプログラムを実施し、現地での英会話とともに、多様な文化と歴史に触れる研修を行います。

予算の内訳ですが980万円、その他の経費として34万3,000円を計上しております。債務負担の承認をいただいた後、昨年12月末に派遣者の2次選考を経まして、派遣生徒20名を決定いたしております。年明けの1月末に派遣生徒と保護者を対象に説明会を実施したところでありまして、今後は新年度に入りまして4月から7月にかけて事前研修を4回実施し、8月7日から11日までの5日間の日程でオーストラリアのケアンズに派遣する予定で現在準備を進めております。また、帰国後につきましては8月末頃に派遣報告会といったことで実施をする予定としております。

◆浅野博文分科会長 はい、安本次長。

○安本雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課、安本でございます。資料は同じく12ページ中ほどでございます14番、特別支援教育推進事業費でございます。予算書は277ページ、事業別概要は219ページ上段でございます。予算額は1億4,300万7,000円、財源内訳としましてその他財源が3,250万4,000円、一般財源が1億1,050万3,000円です。事業内容は教育支援委員会の開催に関わります経費及び特別支援教育支援員の配置に関わる人件費でございます。

なお、特別支援教育支援員につきましては、令和5年度現在で67名、これは週30時間勤務が46名、週19時間勤務が21名でございますが、これを配置しておりますが、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた配慮や支援内容が多様化している状況を踏まえまして、令和6年度におきましては3名増の計70名、これは週30時間勤務が40名、週19時間勤務が30名、これを配置する予定としております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 中村所長。

○中村礼子総合教育センター所長 続きまして16番、児童生徒支援事業費です。事業別概要は220ページ上段です。予算額9,040万9,000円で、うち、国県補助が966万3,000円、その他ふるさと納税基金繰入金が229万8,000円、一般財源7,844万8,000円です。内訳としましては、児童生徒相談員14名、スクールソーシャルワーカーの配置に関わる経費、サポートルームの運営に関する経費、不登校対策専門委員会の開催に関わる経費、不登校児童・生徒への教育支援としましてフリースクール補助金、オンラインサポートルーム運営費などとなっています。

また、スクールソーシャルワーカーにつきましては、より学校のニーズの高まりに応じましてよりきめ細やかな学校との連携が図れるよう1名増員し、9名と計上させていただいております。

続いて13ページになります。25番、GIGAスクール構想事業費です。事業別概要は222ページの下段になります。予算額9,427万1,000円、国の補助が541万2,000円、その他ふるさと納税基金繰入金として1,344万8,000円、一般財源は7,541万1,000円です。内容としましては、GIGAスクール運営支援センター業務委託費及びGIGAスクール推進委員会の運営費、児童・生徒用iPadのリース料、児童・生徒用及び教員用iPadの修繕費、電子黒板のリース料、湖東中学校校舎2期工事に伴いますネットワーク整備などです。以上です。

◆浅野博文分科会長 はい、山根課長。

○山根ちはる学校保健給食課長 学校保健給食課、山根です。3つ下の段になりますけども、28番、要保護・準要保護児童就学援助費（小学校）、事業別概要226ページ下段、併せて1つ下の29番、要保護・準要保護児童就学援助費（中学校）、事業別概要227ページ上段となります。まず小学校分ですが、予算額3,858万2,000円、国の補助として57万8,000円。中学校分としましては予算額4,987万、国補助としまして57万8,000円という内訳になります。これらは経済的な理由によりまして就学困難と認められる児童・生徒に対して、就学のための必要となる学用品費のほか、修学旅行費、また、オンライン学習通信費の一部を支給するものでございます。援助を必要とする保護者の経済的負担を軽減するために引き続き事業のほう実施してまいりたいと考えております。以上です。

◆浅野博文分科会長 はい、山下次長。

○山下宣之次長兼教育総務課長 教育総務課の山下でございます。続きまして13ページの小学校費、学校管理費、7番の学校管理経費でございます。予算額は1億6,780万1,000円ということで、対前年度で6,803万7,000円の増になっております。これは主に9月議会で債務負担の承認をいただきました大正小学校の仮設校舎の賃貸借料の増によるものでございます。予算としましては債務負担限度額の3億5,310万円の5分の1、7,062万円を計上しております。大正小学校の仮設校舎につきましては、10月19日に入札を実施しまして、落札業者でありますグレース株式会社と賃貸借の契約を締結しました。当初、年明けから年度末までに仮設校舎の設置を予定しておりましたが、12月になって全国的な電源ケーブル不足によりまして、ケーブルの納期が見通せなくなりました。そのため、納期が確定次第、全体の工程表を組み直すということとしまして、ケーブルの納期が定まりました2月中旬に改めて工程表を組み直しました。

この結果、設置の完了が当初予定をしておりました3月末から延びまして、新年度に入った4月末といった予定となりました。仮設校舎のほうは軽量鉄骨造2階建て、延べ床面積485.62平方メートルで、理科室、家庭科室、図工室、会議室の特別教室を設置するほか、昇降機、トイレを設置する予定でありまして、現在の校舎の図工室と家庭科室を、春休み中に普通教室に改修をいたします。普通教室は新年度から対応いたしますが、仮設校舎が完成するまでの約1か月間、図工室と家庭科室がない状態といったこととなります。児童と学校には御不便をおかけしますが、この間の図工と家庭科の授業は普通教室で行える授業内容とするということで対応していくことで学校とは協議・調整をしております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、安本次長。

○安本雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課、安本でございます。資料は15ページのほうに飛んでいただきまして、教育費、中学校費、教育振興費、10番、部活動推進事業費でございます。予算書は283ページ、事業別概要は223ページ下段になります。予算額は3,468万円、財源内訳としまして国県支出金が1,843万6,000円、一般財源が1,624万4,000円でございます。事業内容としまして、部活動地域移行コーディネーター、部活動指導員及び部活動外部指導者に関わる人件費、部活動改革委員会の開催に関わる経費等でございます。

学校や地域の実情に応じながら部活動の地域移行を円滑に進めるため、令和5年度から1名の統括コーディネーターを配置していますが、令和6年度は複数のエリアにおいて広域的に部活動改革協議会を開催する必要があることから統括コーディネーターを1名増員しまして、2名体制で行いたいというふうに考えているところでございます。また、部活動指導員及び部活動外部指導者につきましても各学校における部活動地域移行のさらなる推進を図るため、それぞれ増員を行います。部活動指導員は現在の87名から93名に、部活動外部指導者は5名から9名に増員する予定でございます。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 須崎課長。

○須崎ひとみ生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課、須崎でございます。資料のほう同じく15ページになります。社会教育費、社会教育総務費の5番、生涯学習推進事業費でございます。事業別概要は233ページ上段になります。予算額3,187万2,000円、財源内訳としま

しては県交付金が135万円、残りは一般財源でございます。こちらは子どもの読書活動推進計画に基づきます読書活動の推進経費や各総合支所にあります教育委員会分室ですね、そちらのほうを実施します高齢者学級等の生涯学習事業の開催費、それから各地区公民館で実施のほうしていただきます生涯学習事業ですね、こちら4本の柱がありますけれども、1つは大人と子どものふれあい事業、それから特色ある公民館事業、それから地域の仲間づくり事業、それから人権啓発推進事業ということで、この4本柱に基づきます生涯学習事業の実施経費となります。

令和6年4月以降につきましては、地区公民館としましては協働推進課のほうの所管となりますけれども、この生涯学習事業につきましては、今後も教育委員会のほうが関わりまして実施していくこととしておりますので、令和5年度までの地区公民館事業費から生涯学習推進事業費に変更しまして予算計上をしているものでございます。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 佐々木課長。

○佐々木敏彦文化財課長 文化財課、佐々木でございます。資料のほうは17ページのほうに飛んでいただきますようお願いします。予算書287ページになります。目、文化財保護費の10番、重要文化財仁風閣保存整備事業費でございます。事業別概要は230ページの下段になります。予算要求額が8,441万円4,000円、財源内訳といたしまして国県の補助金が5,584万4,000円、地方債に2,850万円、一般財源は7万円でございます。国の重要文化財であります仁風閣の劣化が著しいため、令和2年度から保存修理計画の策定に取り組んでまいりましたが、令和6年度は保存修理工事及び耐震補強工事に取りかかります。工事の完了は令和9年度末を予定しております、その後内部の展示などを行いまして、リニューアルオープンは令和10年度中頃となる見込みでございます。

続きまして11番、鳥取城保存修理事業費でございます。事業別概要は231ページの上段となります。予算要求額が4億2,644万6,000円でございます。財源内訳といたしまして、国県からの補助金が2億5,324万9,000円、地方債1億6,230万円、一般財源1,089万7,000円でございます。国の史跡であります鳥取城跡につきましては、平成18年度に策定いたしました史跡鳥取城跡保存整備実施計画に基づきまして、大手登城路の整備を実施しておりますところでございます。現在は中ノ御門渡櫓門の復元整備に取り組んでおりまして、令和6年度末には竣工する予定でございます。また、近年の大雨により崩れた石垣の修繕などにも取り組んでまいることとしております。

続きまして20番となりますが、上寺地遺跡管理事業費でございます。事業別概要は231ページの下段となります。予算要求額は4,409万6,000円でございます。財源といたしましては590万円の起債と一般財源が3,819万6,000円となっております。こちら国の史跡に指定されております青谷上寺地遺跡は令和3年度から史跡公園として県と共同で整備を進めておりましたが、今年の3月24日にガイダンス施設及び公園の一部公開が始まることになっております。遺跡は鳥取県有地と鳥取市有地が混在していることから予算のほうも県と市で負担割合を定め、事業を実施しておりますところございまして、史跡公園の整備に要する経費につきましては、鳥取市は敷地面積の34%を所有することから事業費の34%負担することとしております。

また、史跡公園の管理は指定管理者により行われますが、指定管理料のうち、史跡公園の管理に要する経費についても34%、遺跡の活用に要する経費については50%を市が負担することとしております。令和6年度以降も遺跡の史跡公園としての整備は継続いたしまして公園全体の完成は令和10年度頃になる見込みでございます。

続きまして22番になります。埋蔵文化財体験・活用事業費でございます。事業別概要は232ページの上段になります。予算要求額785万1,000円で、国県の補助金が281万7,000円、一般財源503万4,000円でございます。小学校6年生を対象とする子ども考古学教室を各小学校で開催し、自分たちの住んでいる地域の歴史に興味関心を持ってもらい、郷土を愛する人材の育成に取り組んでおります。また、梶山古墳や栃本廃寺跡の一般公開を行いまして、現地で説明員が文化財について詳しく説明することによりまして、文化財への理解を深めてもらい、文化財愛護精神の醸成を図ることとしております。また、これまでに行われた発掘調査に関する記録を整理し、今後遺跡の紹介などに活用することとしております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 長本館長。

○長本次郎中央図書館長 中央図書館、長本でございます。目9の市民図書館費でございます。予算書は280ページになります。4番の地域社会教育活動総合事業費でございます。事業別概要書のほうは243ページの上段になります。予算額は66万6,000円になります。内容としましては、読み聞かせボランティア講座であるとか、音読教室など、子どもの読書活動推進費等の開催費用となっております。

続いて5番目の図書館情報管理システム処理費でございます。同じく概要書の243ページの下段になります。予算額は2,883万円でございます。内訳としましては、国県の補助金としまして269万4,000円、その他財源としまして、こちらのほうは市立病院の負担分の6万6,000円でございます。残り一般財源が2,607万円でございます。これはこの3月から新しくシステム改修をしたものの費用ということになります。内容としましてはシステムの賃借料としまして1,722万6,000円、それからシステムの補修委託料等が1,106万4,000円ということでございます。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 須崎課長。

○須崎ひとみ生涯学習・スポーツ課長 説明資料のほう18ページになります。中ほどにあります6番のさジアストロパーク30周年記念事業費でございます。事業別概要は236ページの下段でございます。予算額は282万3,000円、財源内訳としまして県補助金が50万円、それから起債のほうは230万円でございます。残りは一般財源でございます。平成6年7月に開園しましたさジアストロパークですけれども、こちらは令和6年7月で30周年を迎えることとなります。この30周年という節目に記念事業を開催することによりまして、さジアストロパークへの集客を図るとともに、コロナ禍で低迷しておりました来客数の増加やそれから令和5年の台風7号からの佐治町の復興ということで、後押しをしたいというふうに考えております。

具体的な事業の内容としましては、さジアストロパークで発見しました小惑星への命名ですね、そういったものもしたいと思っておりますし、それから記念講演会の実施、それからプラネタリウムの30周年特別番組の作成、それから記念誌の発行等を予定しております。以上でござ

ございます。

◆浅野博文分科会長 山根課長。

○山根ちはる学校保健給食課長 学校保健給食課、山根です。資料のほうは19ページ上から7段目となりますが、項5、保健体育費、目3、学校給食費、資料中央になります9番になりますが、学校給食センター整備費です。事業別概要は229ページ下段となります。予算額2,613万7,000円、内訳ですが、地方債として330万円、その他財源としまして公共施設等整備基金繰入金として1,953万7,000円となります。新たな学校給食センターの整備を進めますに当たり、令和9年度開設を目指しまして、令和6年度は設計業務に加えまして建設予定地の地質の調査を進めてまいります。以上です。

◆浅野博文分科会長 はい、須崎課長。

○須崎ひとみ生涯学習・スポーツ課長 生涯学習・スポーツ課、須崎でございます。同じく資料ページ19ページになります。体育振興費の5番、市民総スポーツ運動費でございます。事業別概要は237ページの下段でございます。予算額は991万7,000円、全額一般財源でございます。これは小中学校の体育館やグラウンドを学校が使用しない放課後や土曜日・日曜日に一般市民に開放し、より多くの市民がスポーツ活動を実践できるようにする学校施設開放事業に要する経費と、それから令和6年度は巡回ラジオ体操に要する経費を上げさせていただいております。

まず、学校施設開放事業ですけれども、こちらのほうは従来、人を介して行っておりました学校体育施設の予約や鍵の受渡しを令和3年度からスマート予約システムというのを導入しましてウェブ上での予約とそれからその予約情報と連携させました鍵ボックスでの鍵の受渡しということが可能となりまして、各学校等の予約管理の負担軽減とそれから利用者の利便性の向上が図られまして、利用者数も年々増加しているところでございます。

また、巡回ラジオ体操でございますけれども、全国ラジオ体操連盟、それからかんぽ生命保険等が主催されまして、夏休みに全国41会場で行われるものとなっておりますけれども、令和6年につきましては鳥取市開催を予定しております。令和6年8月になりますけれども、鳥取市民体育館の多目的広場において実施するということが決定をしておまして、この巡回ラジオ体操に要する経費として106万円計上をさせていただいております。

続きまして資料ページ20ページになります。中ほどの17番、インターハイ運営事業費でございます。事業別概要は240ページの下段になります。予算額は104万5,000円、財源内訳としては、全額一般財源でございます。令和7年度に広島県を主会場として中国ブロックで全国高校総体、インターハイですが開催をされます。鳥取市におきましては相撲競技とホッケー競技が開催される予定となっております、会場地の自治体としましてインターハイの成功に向けて令和6年度に鳥取市実行委員会を設立することとなります。実行委員会には県より派遣教員2名を受入れまして、令和6年度のインターハイの視察や先催県との事務の引継ぎ、それから各種実施計画等の作成等行いまして準備を進めていくこととなります。その実行委員会への補助金として事務費等の予算計上をさせていただいているものでございます。

なお、実行委員会へは県からも補助金ということで、県対市は2対1という割合で補助金を支出していただく予定となっておりますし、それからホッケー競技につきましては、八頭町と

共催となりますので、八頭町は9対1という割合にはなるんですけども、八頭町からも補助金を支出していただく予定となっております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、御説明いただきました。聞き取りにくかった点、用語の確認等がある方は挙手願います。はい、岡田委員。

◆岡田信俊分科員 すみません。私の聞き漏らしではありますけど、安本次長が事業別概要の223ページ下段の学童推進事業費のところの最後の説明をされましたですね、5名から9名ともう1つ言われた、何の方というか、もう一度お願いできますでしょうか。

◆浅野博文分科会長 はい、安本次長。

○安本雅紀次長兼学校教育課長 学校教育課、安本でございます。増員の状況ですが、まず、部活動指導員、これが現在87名おりますが、93名に、もう1つが部活動外部指導者、これを5名今おりますが9名に増員する予定でございます。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 よろしいですか。そのほかございますか。はい、須崎課長。

○須崎ひとみ生涯学習・スポーツ課長 すみません。1つ訂正をさせていただいてもよろしいでしょうか。報告第6号の専決処分事項の報告についてのところになりますけれども、佐治町尾際のコミュニティー施設での事故の件につきましてですけれども、保険の名称が間違っておりました。申し訳ございません。全国市有物件災害共済会というふうにしておりましてけれども、正しいのは全国市長会市民総合賠償保険でございます。こちらのほうも財産経営課のほうで一括加入ということになっておりまして、令和5年度の予算額が122万7,280円となっております。令和5年度の実際のこの事故件数ですけれども、全庁で令和5年度は2件というふうになっております。以上でございます。

◆浅野博文分科会長 はい、そのほかよろしいですね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆浅野博文分科会長 以上で教育委員会に関する部分を終了し、予算審査特別委員会文教経済委員会を閉会いたします。執行部の皆様は御退出ください。委員の皆様はしばらくお待ちください。お疲れさまでした。

文教経済委員会に切換え 午後0時8分 閉会

**文教経済委員会・
予算審査特別委員会 文教経済分科会 日程**

日時：令和6年3月1日（金）10：00～

場所：7階 第2委員会室

教育委員会 (10：00～)

----- <文教経済委員会> -----

◎議案（先議分）【説明・質疑・討論・採決】

議案第 19 号 令和5年度鳥取市一般会計補正予算（第9号）【所管に属する部分】

◎議案【説明】

議案第 42 号 鳥取市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

議案第 51 号 鳥取市青谷上寺地遺跡展示館の設置及び管理に関する条例の廃止について

議案第 62 号 工事請負契約の締結について

◎報告

報告第 5 号 専決処分事項の報告について

報告第 6 号 専決処分事項の報告について

ホール等文化施設のあり方に関する基本方針の策定について

----- <予算審査特別委員会 文教経済分科会> -----

◎議案【説明】

議案第 1 号 令和6年度鳥取市一般会計予算【所管に属する部分】